大分県・筋湯温泉

やまあいのやど　きやすや

# 山あいの宿 喜安屋

Ryokan KIYASU-YA

九重の大自然に溶け込む露天風呂付き離れの湯宿

〒879-4912 大分県玖珠郡九重町筋湯 温泉527番地
TEL:0973-79-3341

## 温泉成分表

湯の色　無色透明　湯の香り　無臭

溶存物質（ガス性のものを除く成分①+②+③の合計）1,421mg ／ kg

泉温　76.9℃　pH 値　7.1（中性）

湧出量　ー／分　この宿の使用量 約 100 リットル／分

一人あたりの温泉利用量 ( 湧出量／収容人数 ) 約 3.3 リットル／人　※最大収容人数 30 人

温泉の成分（源泉 1kg 中に含有する分量）※源泉かけ流しの必要条件・浴槽管理に必要な温泉量は、入湯客１人当たり１リットル／分以上（「源泉湯宿」より引用）

| 陽イオン | ミリグラム | ミリバル | ミリバル% | 陰イオン | ミリグラム | ミリバル | ミリバル% |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| リチウムイオン($Li^+$) | 2.2 | 0.32 | 1.55 | フッ化物イオン($F^-$) | 1.1 | 0.06 | 0.30 |
| ナトリウムイオン($Na^+$) | 426.00 | 18.53 | 89.78 | 塩化物イオン($Cl^-$) | 613 | 17.29 | 87.32 |
| カリウムイオン($K^+$) | 58.70 | 1.50 | 7.27 | 臭化物イオン($Br^-$) | 1.8 | 0.02 | 0.10 |
| マグネシウムイオン($Mg^{2+}$) | 0.60 | 0.05 | 0.24 | チオ硫酸イオン($S_2O_3^{2-}$) | 0.6 | 0.01 | 0.05 |
| カルシウムイオン($Ca^{2+}$) | 4.00 | 0.20 | 0.97 | 硫酸イオン($SO_4^{2-}$) | 105 | 2.19 | 11.06 |
| アルミニウムイオン($Al^{3+}$) | 0.3 | 0.03 | 0.15 | 亜硝酸イオン($NO_2^-$) | 0.2 | 0.00 | 0.00 |
| 鉄(Ⅱ)イオン($Fe^{2+}$) | 0.2 | 0.01 | 0.05 | 硝酸イオン($NO_3^-$) | 1.9 | 0.03 | 0.15 |
| | | | | 炭酸水素イオン($HCO_3^-$) | 12.2 | 0.20 | 1.01 |
| 計① | 492 | 20.64 | 100.00 | 計② | 735.8 | 19.8 | 100.0 |

| 非解離成分 | ミリグラム | ミリモル | 溶存ガス成分 | ミリグラム | ミリモル |
|---|---|---|---|---|---|
| メタケイ酸($H_2SiO_3$) | 157.0 | 0.00 | 遊離二酸化炭素($CO_2$) | 3.1 | 0.00 |
| メタホウ酸($HBO_2$) | 37.1 | 0.00 | 遊離硫化水素($H_2S$) | 0.0 | 0.00 |
| 計③ | 194.1 | 0.00 | 計④ | 3.1 | 0.00 |

| 溶存物質総計（ガス成分を除く①＋②＋③の合計） | 1,421mg/kg |
|---|---|
| 成分総計（①＋②＋③＋④の合計） | 1,425mg/kg |

**その他微量成分**

カドミウム0.001mg/kg未満 、総ヒ素0.006mg/kg 、総水銀0.0005mg/kg未満 、
鉛イオン0.01mg/kg未満 、銅イオン0.05mg/kg未満 、フッ化物イオン1.1mg/kg 、遊離炭酸3.1mg/kg

※適応症･禁忌症に関して､平成26年7月改正の「鉱泉分析法指針」に準拠しています。 宿よりデータを提供して頂きました。

### この泉質ならではの浴用の適応症（平成 26 年 7 月 1 日改定）

きりきず、 末梢循環障害、 冷え性、 うつ状態、 皮膚乾燥症

### 浴用の一般的適応症（平成 26 年 7 月 1 日改定）

筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又はこわばり、 運動麻痺における筋肉のこわばり、 冷え性、 末梢循環障害、 胃腸機能の低下、 軽症高血圧、 耐糖能異常、 軽い高コレステロール血症、 軽い喘息又は肺気腫、 痔の痛み、 自律神経不安定症、 ストレスによる諸症状、 病後回復期、 疲労回復、 健康増進

### この泉質ならではの浴用の禁忌症（平成 26 年 7 月 1 日改定）

なし

### 浴用の一般的禁忌症 （平成 26 年 7 月改定）

病気の活動期（特に熱のあるとき）、 活動性の結核、 進行した悪性腫瘍又は高度の貧血など身体衰弱の著しい場合、 少し動くと息苦しくなるような重い心臓又は肺の病気、 むくみのあるような重い腎臓の病気、 消化管出血、 目に見える出血があるとき、 慢性の病気の急性増悪期

### 飲用の適応症

※飲用不可　※保健所に飲用申請を不提出

### 分析日

平成 25 年 9 月 26 日（公益社団法人　大分県薬剤師会）

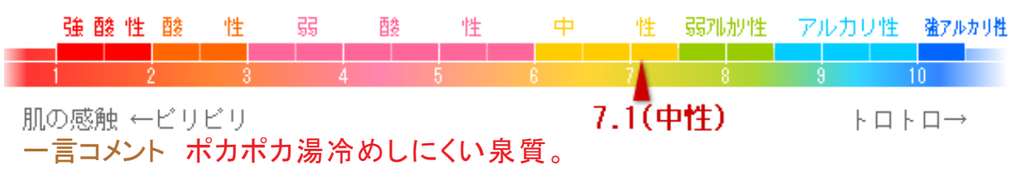
### 温泉の言い伝え／その他

伝承による効能 ： 肩こりなどの筋の凝り

この湯に浸かった歴史上の人物：開湯は 958 年で、 1658 年に温泉地として開かれて以来、多数の人物が訪れている

この湯に浸かった著名人：多数の文化人・芸能人が訪れているがプライベートの為不記載

### 水素イオン濃度（pH ペーハー）




一言コメント　ポカポカ湯冷めしにくい泉質。

## 泉質名：ナトリウムー塩化物温泉（低張性　中性　高温泉）（旧泉質名：純食塩泉）

源泉率：90 ～ 100%

湯の入替：毎日

源泉の湧出状況：筋湯温泉供給（株）から配湯

引湯方法：パイプで引湯

源泉から湯舟までの距離：数キロメートル

温度の調整方法：湯舟に注がれる湯量を調節

飲泉：不可 ※保健所に飲用申請を不提出

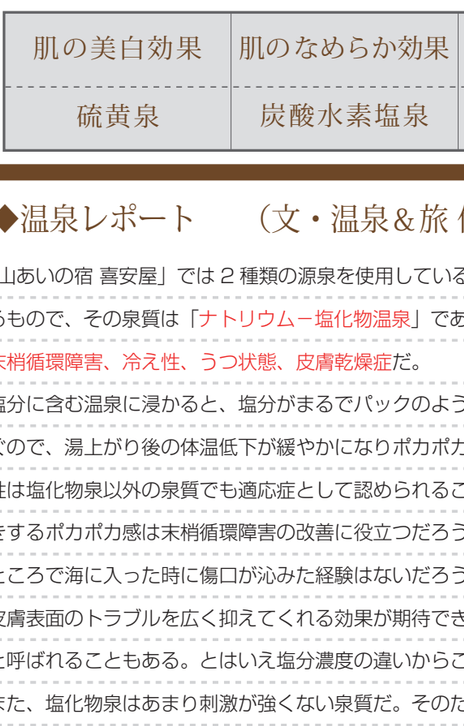
### 源泉の利用状況

| 加水 | 加温 | 消毒 | 循環 | 入浴剤 |
|---|---|---|---|---|
| なし | なし | なし | なし | なし |
| △ | △ | ○ | ○ | ○ |

※気温の高い夏季は加水（湧水、井戸水を使用）する場合がある
※気温が低い冬季は加温する場合がある

源泉かけ流し風呂：
・客室付き露天風呂 ×10
・貸切露天風呂 ×2・貸切風呂 ×2

### 温泉力　チャート（5 段階評価）




◆こんな人に最適

冷え性の方
乾燥肌の方
傷口を早く治したい方

### 美肌の湯　4要素　該当数 2

※2種類の源泉を使用しており、1つは弱アルカリ性(pH7.6)である。また「メタケイ酸」を含むことから該当数2

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 肌の美白効果 | 肌のなめらか効果 | 肌の蘇生効果 | 肌のつるすべ効果 | その他 |
| 硫黄泉 | 炭酸水素塩泉 | 硫酸塩泉 | (弱)アルカリ性 | メタケイ酸 |

## ◆温泉レポート　（文・温泉＆旅 倶楽部　代表　大竹央将）

「山あいの宿 喜安屋」では 2 種類の源泉を使用している。メインで使用している源泉は筋湯温泉供給株式会社から引湯しているもので、その泉質は「ナトリウムー塩化物温泉」である。これは塩分を含む温泉で、塩化物泉ならではの適応症はきりきず、末梢循環障害、冷え性、うつ状態、皮膚乾燥症だ。

塩分に含む温泉に浸かると、塩分がまるでパックのように身体を覆ってくれる。このパックが汗腺 ( 汗を分泌する器官 ) を塞ぐので、湯上がり後の体温低下が緩やかになりポカポカ感が長続きする。このため塩化物泉は「熱の湯」とも呼ばれる。冷え性は塩化物泉以外の泉質でも適応症として認められることがあるが、塩化物泉は特に効果が高いと考えられる。同時に、長続きするポカポカ感は末梢循環障害の改善に役立つだろう。さらにこの塩分パックは湯上がり後の皮膚乾燥も抑えてくれる。ところで海に入った時に傷口が沁みた経験はないだろうか。塩分には殺菌作用があるためである。塩化物泉に入浴することで皮膚表面のトラブルを広く抑えてくれる効果が期待できる。例えば、きりきずや火傷に効果を発揮するので塩化物泉は「傷の湯」と呼ばれることもある。とはいえ塩分濃度の違いからこの宿の温泉に浸かっても傷口が強く沁みることはないのでご安心を。また、塩化物泉はあまり刺激が強くない泉質だ。そのためゆっくりと湯浴みを楽しむことができる。この宿が位置する筋湯温泉は筋肉をほぐす効果が高いとされてその名がついたが、この温泉に浸かっているとまるで気持ちもほぐれていくようだ。リラックス効果が高いためうつ状態などの精神面のトラブルにも効果があると考えられる。

泉質名には現れていない成分にも注目だ。メタケイ酸が源泉 1kg あたり 157mg 含まれている。これは規定値 (50mg/kg) の 3 倍以上だ。メタケイ酸は天然の保湿成分で、一部の化粧水の原料として使われることがある。保湿作用があるので湯上がりにはしっとり肌に導いてくれる。メタケイ酸が含まれることも「美肌の湯」と呼ばれる条件の 1 つである。メタホウ酸も 37.1mg 含まれており、これは基準値 (5mg) の 7 倍以上の数値。メタホウ酸は肌の洗浄作用があるため、ニキビ等、皮膚表面のトラブルに効果があると考えられている。また制菌作用もあり、目薬に加えられている場合もある。

もう 1 つの源泉は筋湯分湯組合から供給されるもので、主に男女別大浴場にて上記の源泉と混合して使用される。その泉質は pH7.6 の「弱アルカリ性単純温泉」。人間の皮膚は一般的に弱酸性であるため、弱アルカリ性の温泉に浸かると皮膚表面が反応し、古くなった角質が溶け出す。そのためツルツルとした肌触りになる。湯上がりには古くなった角質が取れているため、肌がツルツルし、生まれ変わったような感覚を得られる。弱アルカリ性であることは「美肌の湯」と呼ばれる条件の 1 つである。ただし、美肌の湯にも落とし穴が潜む場合があるので注意が必要。角質が取れるということは肌表面のバリアが一枚取れることを意味する。すなわち肌が乾燥しやすい状態になっているということを意味する。だが、塩化物泉は塩分パックによる皮膚乾燥を防ぐ効果があったことを忘れてはいけない。すなわちここの 2 つの源泉は合わせて使用することで、デメリットを補完し、温泉のメリットだけを我々に享受させてくれるのだ。

なお、この源泉は地中から噴出した水蒸気に沢の水をあてて温泉としたもの。「造成温泉」という種類で、神奈川県の強羅や仙石原など、箱根の温泉街に供給される白濁の湯が、いわゆる水蒸気から温泉にした造成温泉の代表例である。この源泉は、その温度が 94.3℃でとても高いため、冬季など気温が低い際に特に重宝される。

お風呂を入浴に適した温度に保つためには繊細な温度調整が必要になる。ボイラーで加温してしまうのがシンプルな方法だが、加温の際に温泉の成分が一部損なわれてしまう可能性も否定できない。2 つの源泉をブレンドすることで、温度調整するのは大変な作業だろう。湯使いへのこだわりが感じられるポイントだ。

ここでは 2 つの源泉を合計で、毎分およそ 100 リットル使用し、源泉かけ流しにしている。源泉かけ流しとは、温泉を湯舟に注ぎ、溢れた分はそのまま捨ててしまうという贅沢な湯使いのこと。この宿の最大収容人数は 30 人なので、1 人当たりの温泉利用量を計算すると、約 3.3 リットル／分となる。源泉かけ流しの場合 ( 塩素などによる消毒を一切行わない場合 )、清潔な状態で湯浴みを楽しみ続けるためには、目安として 1 人あたり 1 リットル／分の源泉が必要とされている。ここは基準値の約 3 倍以上で、贅沢かつ衛生的に源泉をかけ流しにできるわけだ。温泉パワーを存分に享受したいなら源泉かけ流しに限る。ここはこだわりの湯使いとは何たるかを教えてくれる宿といっても過言ではないだろう。

貸切温泉どっとこむ　実際に泊まって選んだ日本の名宿　kashikiri-onsen.com

温泉検索 どっとこむ　onsen-k.com

温泉コム株式会社　データ制作：2019 年 6 月 7 日

上記に掲載している画像、記事、情報は著作物であり、温泉＆旅 倶楽部（温泉コム株式会社）が管理しております。一切の転載、転用、コピーを禁止します。

〒150－0002 東京都渋谷区渋谷 3-7-2 第 3 矢木ビル TEL 03-5485-1311 FAX 03-5485-35 00 E-MAIL info@onsencom.jp

©2019 ONSEN COM Co.,Ltd.